

日韓の中高生交流

伝わること、伝わらないこと

4回目を迎えた「SEOULでダンス・ダンス・ダンス」。日韓の中高生35名が6グループに分かれ、寝食をともにしながらダンスをつくりあげました。いっしょに過ごす5日間は楽しいだけではありません。自分の気持ちに通じずもどかしい思いをしたり、ときにはぶつかりあうこともあります。最終日のダンスの発表後にうれし涙を流した、なつさんのグループもそうでした。



なつ

ダンスを大成功させよう!

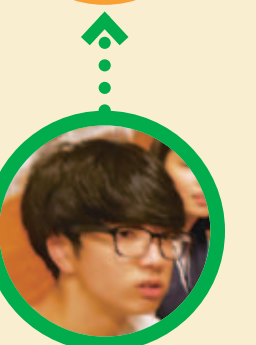


チーム名を唯一無二(唯一無二)に決定

日本語を使って
いっぱい交流しよう!



1日目
(8/10)
顔合わせ



ヒョンギョ

2日目
(8/11)
終日、ダンスの練習

この振りはどう思う?って聞いても何も言ってくれない。でも不満そう。

ダンスを完成させなきゃいけないのに、しゃべってばかり。もう一人は疲れたのか寝ちゃっている。どうして?

曲を替えたらまた最初からだから、それはムリ。

めんどくさいとか、やめたいとか陰で言ってるの、わかってるんだよ。韓国語ができなければよかった。

難しいから曲を替えようと韓国の子たちが言い始めた

もっと言いたいことを話せばいいのに。はっきり言わないからどうしていいのかわからない。

努力してるけどなかなかできないから、だんだんやる気がなくなるよ。



◀動画はこちらから



女装できっと盛り上がる!

なんで!? 洋服まで買ったじゃん。前日になってダメって何で?

たまってたのが爆発しちゃった。

なぜ私の意見にばかり反対するの?

とにかくがんばらなきゃ。

一緒に乗り越えた気がする!

発表
(8/13)

先生が通訳になって双方の意見を聞く

なつさんが涙

胸キュン対決のポスター作成に1人が懲りだす

ひとりが女装をやらないと言い出した

なつさんのグループでは男子が女装、女子が男装をすることになった

3日目
(8/12)
ダンスの仕上げと胸キュン対決*の買いもの

女装するのはいやだよ。やらないよ。

「何でやらないの?」って言われてびっくり。女装はやだって言ったつもりだったのに。

えっ? 何で泣くの?

もっと頑張ろう。

そんなつもりはなかった。もっと早く言ってくればよかったのに。謝らなきゃ。

やっと終わって晴れやか! それにみんなで作った舞台だから嬉しい!



プログラムを終えて

なつ

以前は韓国が「好き好き」だけだった。今回、嫌なところが見えてきたとき、知りたくなかったと最初思った。でも、いいところと悪いところが見えてきて初めて、日本人とか韓国人とかではなくて、「人」として向き合えたように思う。



ヒョンギョ

韓国の友だちだったら、その場ですぐに「いやだ」とか「ちがう」とか言うけど、日本の友だちは相手に悪いと思って言わないことが多い。それがわかったから、相手のことが理解できるようになった。何人かとは今もLINEでつながってる。

【事業データ】

日韓のこばを学ぶ中高生交流プログラム2015「SEOULでダンス・ダンス・ダンス」

期間: 8/10(月)~14(金)、場所: 韓国・ソウル、主催: (財) 秀林文化財団、TJF、助成: (公財) 双日国際交流財団、(公財) 日韓文化交流基金、協力: 韓国日本語教育研究会、高等学校韓国朝鮮語教育ネットワーク(JAKEHS)、国際交流基金ソウル日本文化センター、秀林外語専門学校、輸送協力: ANA、参加者: 韓国語を学ぶ日本の中高生18名と日本語を学ぶ韓国の中高生17名